



# モニタリングステーション塚浜局における 指標線量率設定値の超過について

---

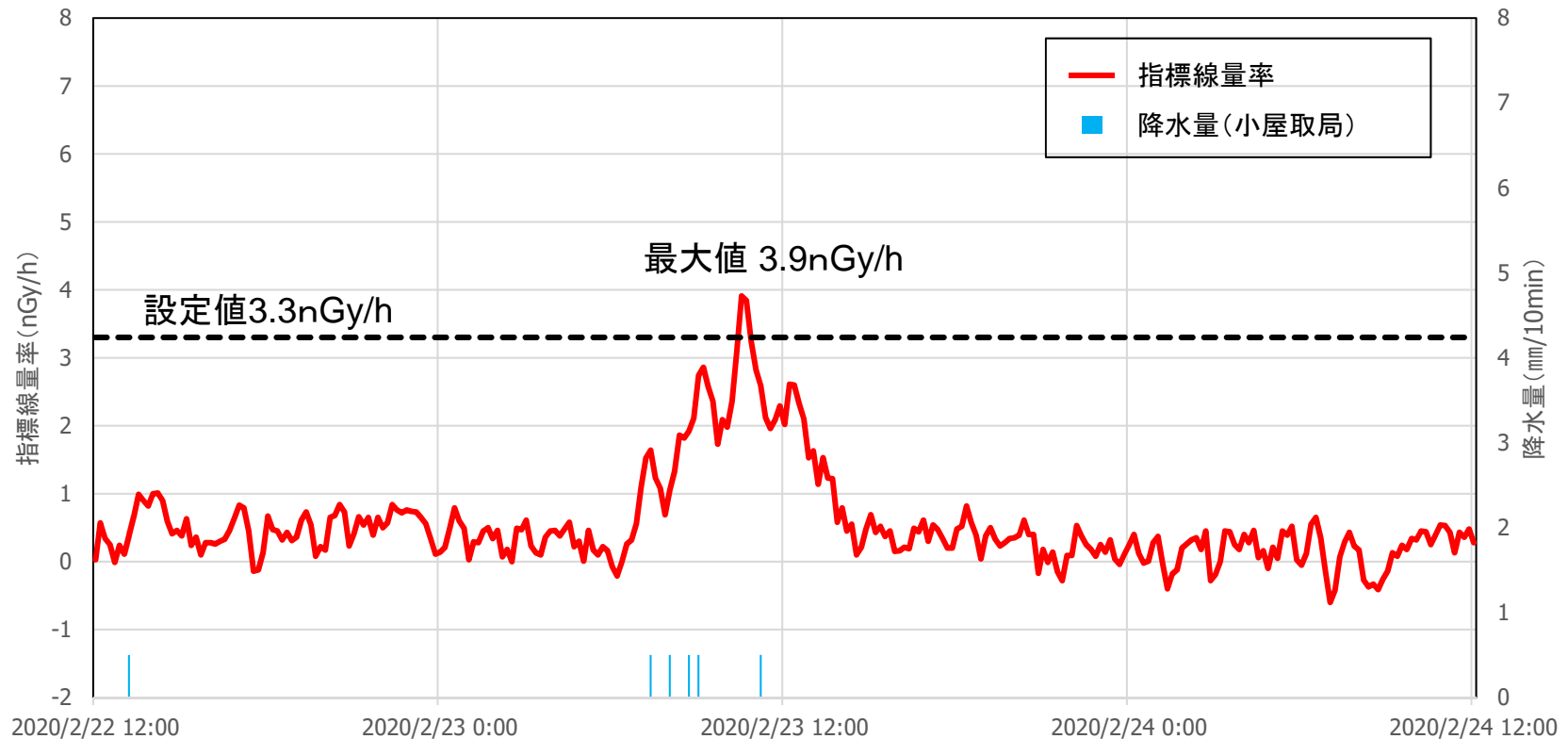
2020年8月5日

東北電力株式会社

# 1. 塚浜局における指標線量率の状況

令和2年2月23日にモニタリングステーション塚浜局において、指標線量率が設定値を超過する事象が発生しました。

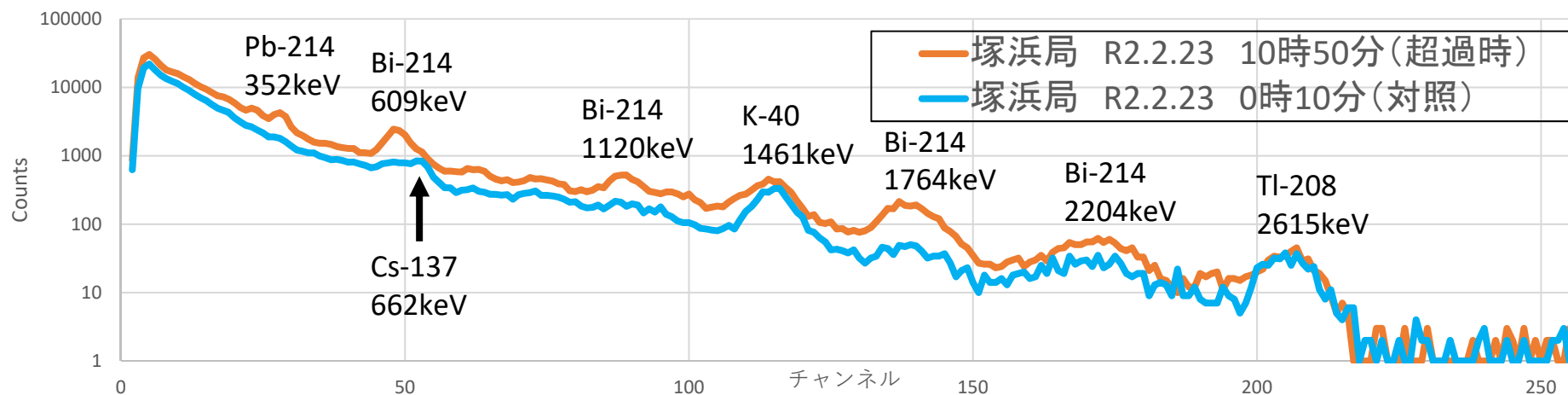
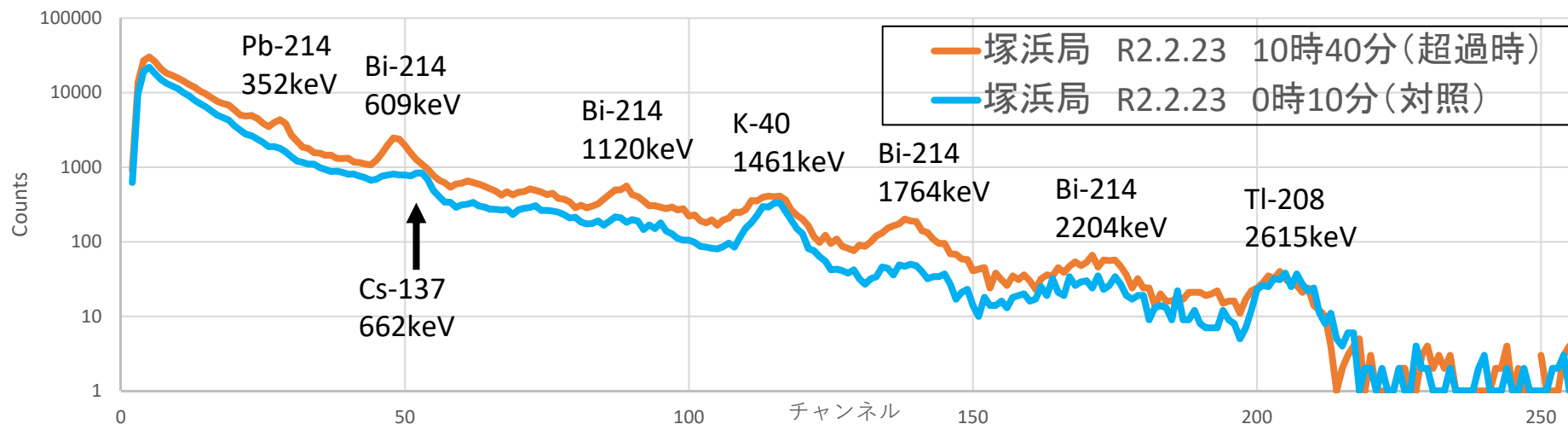
なお、発電所の運転状況及び放射性廃棄物の管理状況に問題はなく、当該時刻付近の排気筒モニタ等にも有意な上昇はありません。



指標線量率の変動(令和2年2月23日)

## 2. 指標線量率設定値を超過した際のスペクトルデータ

指標線量率設定値超過時の空間ガンマ線量率のスペクトルデータを確認した結果、降水時に見られる天然放射性核種(Bi-214,Pb-214)のピークが確認された。なお、人工放射性核種の特異なピークは確認されませんでした。





### 3. まとめ

---

○発電所の運転状況および放射性廃棄物の管理状況に問題はなく、当該時刻付近の排気筒モニタ等にも有意な上昇はありません。

○空間ガンマ線量率のスペクトルデータには、人工放射性核種の特異なピークは確認されず、降水時に見られる天然放射性核種のピーク（**Bi-214**および**Pb-214**）が確認されております。



以上のことから、今回の指標線量率設定値超過の原因は、降水に伴う天然放射性核種の影響によるものと推定しております。